

2025年新名神高速道路開通で営業終了の枚方家具団地。新施設建設予定地で再興を目指すイベント「ひらかぐマルシェ in Autumn」を11/18（日）開催 約100店舗が参加。枚方で人気のパン屋を集めた「パンマルシェ」の初開催

大阪府枚方市の「枚方家具団地」（枚方市長尾家具町）は、2025年新名神高速道路開通により現在の場所での営業を終了します。その前年に家具店が集まる新施設をオープンさせることから、家具団地や、ものづくりの工房、それを応援する市民を中心としたメンバーが集結し11月18日（日）、家具団地の再興を目指した市民交流イベント「ひらかぐマルシェ in Autumn」を開催いたします。

■2025年新名神高速道路開通により現場での営業を終了する枚方家具団地

枚方家具団地は、1962年に、大阪市内の家具製造工場や、材木・塗料・金物など、家具に関わる企業・職人が集まり、枚方長尾地区に家具の工場団地として作られました。その後、日本有数の家具小売店集積地として変化を遂げ、高度成長時代の新築ラッシュにより関西各地からたくさんのお客さんが連日訪れ賑わいましたが、近年は大型家具チェーン店の増加、収納機能の充実など生活環境が大きく変化し、大きな影響を受けました。2025年新名神高速道路開通により現場での営業を終了します。

■新施設建設が決定！家具団地の再興を目指すイベント「ひらかぐマルシェ」開催。パンマルシェも初登場

2024年には家具店が集まる新施設をオープンさせることが決まっております。枚方家具団地がかつてのような賑わいを取り戻せるようにとの思いから、家具団地や、ものづくりの工房、それを応援する市民を中心としたメンバーが集結し、老若男女が楽しめるイベント「ひらかぐマルシェ」を2017年5月より定期開催しております。個性的な家具、雑貨、日用品を中心としており、全国でも珍しい、家具の街ならではのマルシェです。

第6回目となる今回は、「秋の収穫祭」をテーマに、枚方家具団地の家具専門店19店舗をはじめ、グルメ、雑貨など約100店舗が集積します。枚方で人気のパン屋が12店舗出店する「パンマルシェ」は今回初の試みです。

ぜひ貴社媒体でご取材いただけますようお願い申し上げます。



前回の様子



枚方家具団地新施設建設予定地



家具団地ならではの商品も

「ひらかぐマルシェ in Autumn」概要

日時：2018年11月18日（日） 11:00～16:00

（雨天開催・荒天中止）

場所：枚方市長尾家具町2丁目13-1、13-2

アクセス：JR学園都市線「長尾」または「松井山手」より

タクシーで3分～5分。バスをご利用の場合は、京阪線「くずは駅」前の4番乗り場より京阪バス

「ポエムノール 北山行き」で家具町二丁目下車

駐車場：約100台

出店店舗数：約100店舗

取材に関するお問い合わせ先

枚方家具団地マルシェ実行委員会 担当=原田（はらだ）

T E L : 072-396-9068 Email: info@kagumaru.com